



## 『おひさまにうたおう～SING TO THE SUN～』

コレット・スコット・キング賞、ローラ・インガルス・ワイルダー賞受賞作家がおくる、生命力あふれるパワフルな絵と、リズムにのった愉快的な詩の数々が織り成す世界。子どもから大人まで楽しめる絵本 !!



発売日: 2011年6月29日  
(全国書店・ネット書店)

ジャンル: 絵本(ポエム)  
読者層: 小学1年生以上

タイトル: 『おひさまにうたおう』  
～ SING TO THE SUN ～  
定価: 1,200円+税(1,260円)  
著者(絵、詩):  
アシュレー・ブライアン  
訳者: まきの はるみ  
出版社: バベルプレス  
判型: ハードカバー20.2cm x 25.3cm  
頁: 32ページ  
ISBN: 978-4-89449-117-5

本書は、「アメリカで数々の児童文学賞を受賞している、絵本作家アシュレー・ブライアンの生の喜びあふれた、子どもといっしょに大人も楽しめる絵本です。」  
自身は、アフリカ黒人のルーツを持つ。

アシュレーの筆による色とりどりの鮮やかな絵は、まさに太陽にさんさんと照らされたアフリカの大地をあらわしているようです。

そこで自然を崇めて暮らしている人たちは、いきいきとしていて、生命力あふれる存在として描かれています。ときにエキゾチックで、ときにユーモラスな彼らの表情は、見ているだけで、わくわくした気持ちになるでしょう。

その絵に寄り添う詩の数々には、リズム感の妙もさることながら、飾りのないありのままの言葉、日常の何気ないできごとのなかにある、生きとし生けるものの悲哀が見えかくれしています。そこには、日本古来から詠われてきた無常観のようなものすら感じられます。

また、やさしい言葉の内に宿るミステリアスな雰囲気は、ご先祖様から受け継がれてきた魂なのかもしれません。

子どもたちへの本の読み聞かせを行っているアシュレーの活動から生まれたリズムカルな詩、そして自然体の絵は、「われわれ人間は、自然とともに生きている」とあらためて感じさせてくれ、国境を越えて、私たちの琴線に響いてきます。

## 【著者】アシュレー・ブライアン

1923年、ニューヨーク生まれ。イラストレーター、詩人、絵本作家。  
クーパーユニオン・アート・スクールを卒業後、コロンビア大学に学ぶ。  
ヨーロッパ留学の際、現地の子どもたちが自分の国の歴史や民族の伝統について教育されるのを見て、アフリカ系アメリカ人の子どもたちは、自分のルーツを学ぶ機会が欠けていると痛感。帰国後、自身のアフリカへの想いが重なり、教職に就きながら子どもの本に希望を託すようになった。自作の絵本の出版や朗読活動が続ける。  
コレット・スコット・キング賞 など、数々の賞を受賞。その生命力あふれる絵と、リズムカルな詩や物語は、アフリカの口述伝承を世界に広める役割を果たしている。

## 【訳者】まきの はるみ

北海道出身。詩人。1993年から2003年までのアメリカ滞在中、フリージャズアンサンブル「ワダダ・レオ・スミス・アンド・エンダ・カルチャー」で、詩の朗読を担当。カリフォルニア州を中心にアメリカ各州、デンマーク、アイスランドなどでコンサートをする。帰国後は、日英バイリンガルの詩集の出版、翻訳を手がける。友人で作曲家のアルビン・シングルトンのCDのなかで朗読するアシュレー・ブライアンに出会い、大ファンになったことが、本書の翻訳をするきっかけとなった。

【本件に関する問い合わせはこちら】

TEL: 03-5211-3727 email: [press@babel.co.jp](mailto:press@babel.co.jp)

(担当: 薮下) バベルプレス(株式会社バベル) HP: <http://www.egaiasyoten.com/>

Google

eガイア書店

検索

クリック!